



## 2020年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月12日

上場会社名 ルーデン・ホールディングス(株)  
 コード番号 1400 URL <http://www.ruden.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 西岡 孝  
 (氏名) 佐々木 悟  
 TEL 03-6455-2938

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	1,922	34.1	54	89.6	48	138.7	26	
2019年12月期第3四半期	2,915	21.9	28	35.8	20	64.4	4	

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 26百万円 ( %) 2019年12月期第3四半期 3百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	2.10	2.03
2019年12月期第3四半期	0.32	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	3,209	2,841	76.6
2019年12月期	3,255	2,811	74.6

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 2,457百万円 2019年12月期 2,428百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		0.00		0.00	0.00
2020年12月期		0.00			
2020年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,586	28.1	90	554.1	97		67		5.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期3Q	12,486,000 株	2019年12月期	12,476,000 株
期末自己株式数	2020年12月期3Q	200 株	2019年12月期	200 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期3Q	12,477,399 株	2019年12月期3Q	12,437,661 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、このところ持ち直しの動きもみられるが、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあり、引き続き国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

一方、当社グループの既存事業と密接に関連する新築マンション市場、特に首都圏マンション市場におきましては、当第3四半期連結累計期間の供給戸数は前年同期比29.8%減（出典「株式会社不動産経済研究所」）となり、引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、既存取引先とのさらなる関係強化及び新規法人開拓の強化に注力してまいりました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高1,922百万円（前年同四半期比34.1%減）、営業利益54百万円（同89.6%増）、経常利益48百万円（同138.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益26百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失4百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①ハウスケア事業

ハウスケア事業に関しましては、マンションデベロッパー及び管理会社との取引関係のさらなる強化及び新規法人開拓の強化に注力するとともに、中古マンション市場の拡大をはかり、また、新型コロナウイルス感染症の影響が比較的少ないアフターメンテナンスに力を入れてまいりましたが、密接に関連する新築マンション市場、特に首都圏マンション市場が厳しい状況で推移したため、売上・利益ともに、厳しい状況で推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間におけるハウスケア事業の経営成績は、売上高783百万円（前年同四半期比11.3%減）、営業利益160百万円（同13.9%減）となりました。

#### ②ビル総合管理事業

ビル総合管理事業に関しましては、求人募集費及び材料費の増加や現場人件費の高騰に伴う経費増があったものの、新規現場の獲得等があり、順調に推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間におけるビル総合管理事業の経営成績は、売上高1,101百万円（同2.4%増）、営業利益51百万円（同12.3%増）となりました。

#### ③総合不動産事業

総合不動産事業に関しましては、区分所有マンション1戸の販売しか出来ず、厳しい状況で推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における総合不動産事業の経営成績は、売上高37百万円（同96.1%減）、営業損失3百万円（前年同四半期は営業利益7百万円）となりました。

#### ④その他事業

その他事業に関しましては、本格的な販売には至っておらず、厳しい状況で推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間におけるその他事業の経営成績は、売上高0百万円（同91.8%減）、営業損失0百万円（前年同四半期は営業損失20百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は3,006百万円となり、前連結会計年度末に比べ38百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が13百万円、その他が21百万円増加したことなどによる一方、現金及び預金が53百万円、販売用不動産が28百万円減少したことなどによるものであります。固定資産は203百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が3百万円、投資その他の資産が3百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、総資産は3,209百万円となり、前連結会計年度末に比べ45百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は323百万円となり、前連結会計年度末に比べ86百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が17百万円、未払金が17百万円、その他が37百万円減少したことなどによるものであります。固定負債は44百万円となり、前連結会計年度末に比べ9百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が10百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総負債は367百万円となり、前連結会計年度末に比べ76百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は2,841百万円となり、前連結会計年度末に比べ30百万円増加いたしました。これは主に新株予約権が1百万円増加したこと及び親会社株主に帰属する四半期純利益26百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は76.6%（前連結会計年度末は74.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年8月13日の「2020年12月期第2四半期累計期間業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,570,608	1,516,876
受取手形及び売掛金	300,038	313,844
商品及び製品	116,895	116,895
販売用不動産	406,062	378,061
仕掛販売用不動産	152,159	152,159
仕掛品	1,786	1,896
原材料及び貯蔵品	7,018	6,379
短期貸付金	240,500	240,500
未収入金	45,156	53,594
その他	204,580	225,870
流動資産合計	3,044,807	3,006,078
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	134,015	134,015
減価償却累計額及び減損損失累計額	△79,634	△81,282
建物及び構築物(純額)	54,380	52,732
機械装置及び運搬具	3,428	3,368
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,061	△3,070
機械装置及び運搬具(純額)	367	298
工具、器具及び備品	7,276	7,276
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,479	△5,989
工具、器具及び備品(純額)	1,796	1,286
土地	37,543	37,543
リース資産	10,974	10,974
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,578	△5,518
リース資産(純額)	6,395	5,455
有形固定資産合計	100,483	97,316
無形固定資産		
その他	10,403	10,403
無形固定資産合計	10,403	10,403
投資その他の資産		
投資有価証券	3,580	3,806
出資金	681	681
破産更生債権等	678,845	697,428
損害賠償請求権	70,057	70,057
その他	86,446	82,485
貸倒引当金	△740,142	△758,725
投資その他の資産合計	99,469	95,733
固定資産合計	210,356	203,453
資産合計	3,255,164	3,209,532

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	91,895	74,039
短期借入金	2,600	2,600
未払金	154,112	137,063
未払法人税等	19,410	6,224
預り金	44,707	41,962
賞与引当金	—	2,007
売上値引引当金	415	534
アフターコスト引当金	1,306	1,133
その他	95,395	58,186
流動負債合計	409,843	323,750
固定負債		
長期借入金	18,183	28,874
退職給付に係る負債	10,647	11,020
その他	5,424	4,227
固定負債合計	34,255	44,121
負債合計	444,099	367,872
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,200,136	2,201,266
資本剰余金	732,488	733,618
利益剰余金	△504,397	△478,177
自己株式	△290	△290
株主資本合計	2,427,936	2,456,417
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	667	817
その他の包括利益累計額合計	667	817
新株予約権	382,460	384,425
純資産合計	2,811,065	2,841,660
負債純資産合計	3,255,164	3,209,532

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	2,915,229	1,922,172
売上原価	2,144,757	1,228,552
売上総利益	770,472	693,619
販売費及び一般管理費	741,777	639,211
営業利益	28,694	54,408
営業外収益		
受取利息	2,558	3,975
受取配当金	231	37
その他	1,122	1,902
営業外収益合計	3,912	5,914
営業外費用		
支払利息	112	225
貸倒引当金繰入額	9,122	10,736
控除対象外消費税	2,720	691
その他	427	397
営業外費用合計	12,382	12,051
経常利益	20,223	48,271
特別利益		
固定資産売却益	—	649
特別利益合計	—	649
特別損失		
リース解約損	—	3,093
特別損失合計	—	3,093
税金等調整前四半期純利益	20,223	45,828
法人税、住民税及び事業税	23,987	16,975
法人税等調整額	274	2,632
法人税等合計	24,261	19,608
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,037	26,220
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,037	26,220

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,037	26,220
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	167	149
その他の包括利益合計	167	149
四半期包括利益	△3,870	26,370
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,870	26,370
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用)

当社及び一部の連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ハウスケ ア事業	ビル総合 管理事業	総合不動 産事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	882,555	1,075,710	956,182	2,914,448	780	2,915,229	—	2,915,229
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	882,555	1,075,710	956,182	2,914,448	780	2,915,229	—	2,915,229
セグメント利益 又は損失(△)	186,346	45,899	7,344	239,590	△20,878	218,711	△190,017	28,694

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△190,017千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△190,017千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ハウスケ ア事業	ビル総合 管理事業	総合不動 産事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	783,120	1,101,506	37,480	1,922,108	64	1,922,172	—	1,922,172
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	783,120	1,101,506	37,480	1,922,108	64	1,922,172	—	1,922,172
セグメント利益 又は損失(△)	160,444	51,540	△3,151	208,832	△901	207,931	△153,523	54,408

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△153,523千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△153,523千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。